



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東大

上場会社名 上新電機株式会社

コード番号 8173 URL <http://www.joshin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋克彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務経営管理本部長 (氏名) 宇多敏彦

TEL 06-6631-1161

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (取引先向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	176,254	△16.4	3,743	△47.5	3,741	△47.2	2,389	△38.6
24年3月期第2四半期	210,766	5.7	7,134	37.7	7,087	36.5	3,893	42.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,140百万円 (△42.4%) 24年3月期第2四半期 3,715百万円 (46.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	47.97	45.53
24年3月期第2四半期	78.09	74.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	152,130	56,277	37.0
24年3月期	156,326	55,415	35.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 56,277百万円 24年3月期 55,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	390,000	△4.9	8,900	△27.3	8,700	△28.2	4,700	△24.7	94.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	57,568,067 株	24年3月期	57,568,067 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	8,026,222 株	24年3月期	7,509,677 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	49,810,103 株	24年3月期2Q	49,859,382 株

(注) 自己株式数については、下記記載の社員持株会専用信託口が所有する当社株式を含めて記載しております。
25年3月期第2四半期 645,000株 24年3月期 809,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成 25 年 3 月期の個別業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	381,300 △5.4	8,000 △18.2	4,700 △1.2	94.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
品種別連結売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、景気は緩やかに回復しつつあるものの、後半は世界景気の減速等を背景として、回復の動きに足踏みがみられるなど、依然として先行き不透明なまま推移しました。

当家電販売業界におきましては、家電エコポイント制度やアナログ停波に伴う特需の反動により、薄型テレビ、ブルーレイディスクレコーダーを中心とした映像関連商品が大幅な減少となりました。こうした中、LED照明等の節電関連商品やスマートフォンは好調に推移しましたが、映像関連商品の減少をカバーするまでには至らず、業界全体の市場規模が縮小する大変厳しい商環境でありました。加えて、相次ぐ競合店の出店ならびに価格・サービスによる企業間の過当競争がますます激しくなっており、より一層厳しい経営環境下でありました。

このような厳しい状況の中、当グループでは、『仕事の精度と回転率をあげ すべての生産性を高めよう!』をスローガンに、①営業力強化による差別化の推進 ②安定した財務体質の構築 ③店舗オペレーションの簡素化 ④社会的責任のある企業活動の推進と継続 ⑤環境変化への柔軟な対応 等の諸施策に総力を挙げて取り組んでおります。

店舗展開につきましては、有田川店（和歌山県）をはじめ5店舗の出店により、当第2四半期末の店舗数は203店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,762億54百万円（前年同期比16.4%減）、営業利益37億43百万円（前年同期比47.5%減）、経常利益37億41百万円（前年同期比47.2%減）、四半期純利益23億89百万円（前年同期比38.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末は前期末に比べ、資産は、流動資産が74億2百万円減少し、固定資産が32億11百万円増加したため、合計で41億95百万円減少しました。負債は、流動負債が89億3百万円減少し、固定負債が38億45百万円増加したため、合計で50億57百万円減少しました。また、純資産は、利益剰余金の増加等により株主資本が8億69百万円増加し、その他の包括利益累計額が7百万円減少したため、合計で8億62百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降も厳しい商環境が続くことが予想されますが、「人の力」・「商品の力」・「会社の力」・「時の力」という四つの力を強化することにより、より一層の業績の改善に努めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの実績を踏まえ、売上高3,900億円（前期比4.9%減）、営業利益89億円（前期比27.3%減）、経常利益87億円（前期比28.2%減）、当期純利益47億円（前期比24.7%減）に当初予想から変更しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,710	5,048
受取手形及び売掛金	9,763	7,827
商品	54,844	52,407
その他	12,235	8,864
貸倒引当金	△30	△28
流動資産合計	81,522	74,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,270	23,336
土地	22,956	25,521
その他(純額)	4,082	4,781
有形固定資産合計	50,309	53,639
無形固定資産		
投資その他の資産	1,954	2,053
差入保証金	16,523	16,260
その他	6,044	6,105
貸倒引当金	△43	△57
投資その他の資産合計	22,525	22,308
固定資産合計	74,789	78,001
繰延資産	14	9
資産合計	156,326	152,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,049	25,089
短期借入金	4,600	2,950
1年内返済予定の長期借入金	12,935	13,360
未払法人税等	382	715
賞与引当金	2,241	2,287
ポイント引当金	4,459	4,340
店舗閉鎖損失引当金	212	116
転貸損失引当金	47	44
その他	14,281	10,401
流動負債合計	68,209	59,305
固定負債		
社債	80	—
転換社債型新株予約権付社債	2,500	2,500
長期借入金	20,873	24,364
退職給付引当金	1,654	1,551
転貸損失引当金	361	311
商品保証引当金	2,609	3,005
資産除去債務	2,308	2,394
その他	2,314	2,420
固定負債合計	32,701	36,547
負債合計	100,911	95,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,121	15,121
資本剰余金	19,652	19,653
利益剰余金	30,405	31,751
自己株式	△6,031	△6,509
株主資本合計	59,148	60,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△337	△586
土地再評価差額金	△3,395	△3,153
その他の包括利益累計額合計	△3,733	△3,740
純資産合計	55,415	56,277
負債純資産合計	156,326	152,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	210,766	176,254
売上原価	167,120	137,061
売上総利益	43,645	39,192
販売費及び一般管理費	36,511	35,449
営業利益	7,134	3,743
営業外収益		
受取利息	36	35
受取配当金	34	37
受取手数料	109	45
還付加算金	—	41
その他	68	116
営業外収益合計	249	275
営業外費用		
支払利息	204	206
その他	91	71
営業外費用合計	295	277
経常利益	7,087	3,741
特別利益		
固定資産売却益	16	5
貸倒引当金戻入額	114	—
特別利益合計	131	5
特別損失		
固定資産売却損	—	70
固定資産除却損	91	3
減損損失	423	135
貸倒引当金繰入額	—	14
店舗閉鎖損失引当金繰入額	119	—
特別損失合計	634	224
税金等調整前四半期純利益	6,584	3,522
法人税、住民税及び事業税	2,065	512
法人税等調整額	624	620
法人税等合計	2,690	1,133
少数株主損益調整前四半期純利益	3,893	2,389
四半期純利益	3,893	2,389

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,893	2,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△249
その他の包括利益合計	△178	△249
四半期包括利益	3,715	2,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,715	2,140
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

品種別連結売上高

品 種 名		前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		増 減	
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
家 電	カラーテレビ	35,539	16.9	10,698	6.1	△24,841	△69.9
	ビデオ及び関連商品	16,551	7.8	7,636	4.3	△8,914	△53.9
	オーディオ及び関連商品	4,522	2.1	4,005	2.3	△517	△11.4
	冷蔵庫	11,518	5.5	11,631	6.6	112	1.0
	洗濯機・クリーナー	11,755	5.6	12,245	6.9	489	4.2
	電子レンジ・調理器具	8,283	3.9	7,931	4.5	△352	△4.3
	理美容・健康器具	6,378	3.0	6,447	3.7	69	1.1
	照明器具	2,228	1.1	3,362	1.9	1,134	50.9
	エアコン	22,786	10.8	22,749	12.9	△37	△0.2
	暖房機	166	0.1	114	0.1	△51	△31.2
	その他	15,224	7.2	13,122	7.4	△2,101	△13.8
	小 計	134,956	64.0	99,945	56.7	△35,010	△25.9
情 報 通 信	パソコン	12,488	5.9	11,259	6.4	△1,229	△9.8
	パソコン周辺機器	9,401	4.5	8,960	5.1	△440	△4.7
	パソコンソフト	894	0.4	854	0.5	△39	△4.4
	パソコン関連商品	9,063	4.3	8,965	5.1	△98	△1.1
	電子文具・ワープロ	1,340	0.6	1,190	0.7	△149	△11.1
	電話機・ファクシミリ	1,398	0.7	1,364	0.7	△33	△2.4
	携帯電話・PHS	5,981	2.9	8,065	4.6	2,084	34.8
	その他	2,309	1.1	2,258	1.3	△50	△2.2
小 計	42,875	20.4	42,919	24.4	43	0.1	
そ の 他	音楽・映像ソフト	1,570	0.8	1,767	1.0	196	12.5
	ゲーム・模型・玩具・楽器	15,772	7.5	16,433	9.3	660	4.2
	時計	880	0.4	745	0.4	△135	△15.3
	修理・工事収入	8,514	4.0	8,005	4.5	△508	△6.0
	その他	6,196	2.9	6,438	3.7	242	3.9
小 計	32,934	15.6	33,389	18.9	455	1.4	
合 計	210,766	100.0	176,254	100.0	△34,511	△16.4	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。